

本県の農林水産業振興施策の方向



農業・農村分野

① 競争力のある農産物づくり

消費者に選ばれる米づくりや契約栽培による水田園芸の拡大、ＩＣＴを活用した周年型大規模施設園芸による安定出荷など「売れる農産物づくり」を推進します。



秋の田起こしの実習の様子



大規模施設園芸(越のルビー)

③ 「福井の食」の販売拡大

他産地との差別化とブランド力を向上させるための新たな認証制度の導入やマーケットインからの商品開発、直売所や学校給食等での県産食材の利用拡大などを推進します。



6次化商品の求評会



地場産100%和食給食

② 儲かる農業経営者の確保・育成

集落営農組織等の法人化や集落組織の統合等による経営体質の強化、先進的な園芸を取り組む人材の確保・育成や企業の誘致等によるプロ農業者の拡大を推進します。



経営向上研修の様子



園芸カレッジでの実習の様子

④ 特色ある農業の活性化

地域の気候・風土に育った地域特産物の育成、農村の自然や伝統文化を活かした都市住民との交流などを推進します。



福井百歳やさい(河内赤かぶら)



稲刈り体験

③ ふくいの里山100宝山の創出

特用林産物や薪などの森林資源を活用することにより、里山における新たなビジネスの創出と拡大を推進します。



菊炭

香福草
新たな品目の生産

山の市場の開催

④ 次代につながるふくいの森と花づくり

奥山での針広混交林化や「緑と花の県民運動」による県民参加の森づくりと花づくりを推進します。



花いっぱい運動推進員による指導



オープンガーデン

水産業分野

① 生産量の増大

適正な資源管理と漁場環境の保全、新たな養殖魚種の導入や磯根資源の種苗放流などにより、漁業資源の増大を推進します。



資源量調査



バフンウニの放流

② 浜値の向上

直接取引ルートの開拓や新たな料理メニューの開発・提案、新ブランドの創出などを推進します。



夏の若狭ふぐ(冷製茶碗蒸し)



越前がに

森林・林業分野

① 山ぎわすっきり・県産材の倍増

山ぎわ間伐やコミュニティ林業の拡大、奥山での列状間伐の導入などによる低コスト化、森づくりを担う人材の育成等により、県産材の生産拡大を推進します。



山ぎわ間伐



担い手の育成

② ふくいの木80万本の活用

住宅・オフィス・街並みの木造・木質化や木質バイオマス発電所への燃料供給などにより、県産材のフル活用を推進します。



住宅での活用



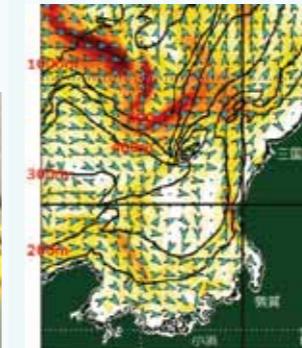
木質バイオマス発電所への燃料供給

③ 操作・経営のスマート化

ＩＣＴの活用や省エネ操業による低コスト化、経営感覚に優れた漁業者の育成を推進します。



ICT を活用した海況予測情報の提供



④ ふくいのさとうみ55万人の誘客

利用者ニーズに応じた体験メニューの開発や漁家民宿の改修、教育旅行の受け入れの拡大などを推進します。



海釣り公園



サクラマス釣り